

SOCIAL GIFT THEATER BY AGT

映画鑑賞

UNITED PEOPLE が制作・配給する
社会課題をテーマにしたドキュメンタリー
映画の鑑賞



ダイアログ

映画を見たあと、参加者同士で対話する



社会課題について知ってほしい。

社会課題の解決は誰もができる小さなアクションの繋がりを
世界中に広げていくこと。

世界をより良い方向に進めていくことの本質は自分が変わること。
自分のできる半径5mの範囲で、自分をシフトさせてほしい。

「学び→つながり→動く」

でも最初の一步は誰でも勇気が必要。

そんな私に世界からのギフトかのように

私たちの背中を押してくれる映画が生まれた。

このギフトから最初に一步を

一緒に踏み出してくれる仲間と出たいという思いから

この上映会を開催します。

上映スケジュール

プラスチックの海

11.2 Tue
11:00 -13:30

女を修理する男

11.16 Tue
18:30 -21:00

シード～生命の糧～

12.7 Tue
11:00 -13:30

会場

TRAFFIC

〒600-8103
京都市下京区
五条堺町角塩竈町363番地2階

お申込み：

<https://ux.nu/roEjF>



主催

株式会社アグティ

上映パートナー

ママ labo NPO 法人グローバル人材開発センター
株式会社ウエダ本社



プラスチックの海

海がプラスチックで溢れている。
わたしたちには何ができるのだろうか。



多くの科学者や識者が警鐘を鳴らす、海洋プラスチック問題。年間800万トンものプラスチックが海に捨てられているという。その大半は海底に沈み、海面や海中を漂うプラスチックも永久に分解されず、マイクロプラスチックとなって食物連鎖の一部になっていく。プラスチックゴミによる海洋汚染の実態とは?そしてプラスチックが海に、プランクトンに、クジラに、海鳥に、人体に及ぼす影響とは?

海鳥の体内から、234個のプラスチックの破片が発見されるなど、海

に捨てられたプラスチックで海洋生物が犠牲になっていること。そして、プラスチックの毒素は人間にも害を及ぼすかもしれないこと。撮影クルーは世界中を訪れ、人類がこの数十年でプラスチック製品の使い捨てを続けてきた結果、危機的なレベルで海洋汚染が続いていることを明らかにしていく。海と共に生きる全人類必見のドキュメンタリー。



女を修理する男

一人の医師の勇気ある行動が世界を動かし4万人以上の性暴力被害女性を治療した



女性と少女にとって世界最悪の場所コンゴ共和国で性的被害にあった女性達を治療するデニ・ムクウェゲ医師。本作品は、暗殺未遂にあいながらも、医療、心理的、そして司法的な手段を通して、婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師が性暴力の生存者を献身的に治療する姿を映している。それに加えて、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態も描かれている。

2018年ノーベル平和賞受賞!コンゴ人婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師の命がけの治療を追ったドキュメンタリー。



シード〜生命の糧〜

種は人類の命そのもの。しかし種子の94%が20世紀に消滅。
種子の多様性を守るために私たちのすべき選択とは?



私たちの命そのものというべき種は、1万2千年以上もの間、世界中の人々によって大切に受け継がれてきた。しかし、驚くべきことに20世紀中に野菜の種子の実に94%がすでに消滅。気候変動や、世界の種子市場を多国籍企業が独占するようになったことが大きな要因だ。市場には遺伝子組換え作物(GMO)が登場し、多くの国々で農家が種子を保存し翌年蒔くことが禁止されるようになった。

結果、古くからの農業の伝統が途絶え、人類史上最も早いペースで種子の多様性が失われているのだ。在来種が失われ続けている今、人類の未来の糧を守るため、世界中の種の守り人、シードキーパーたちと種子の多様性を守る方法を探る。



11.2 Tue

11:00 -13:30

軽食付き ¥1,500
映画のみ ¥1,000



時間 100分/22分 | 製作年 2016年
監督 クレイグ・リーソン

11.16 Tue

18:30 -21:00

軽食付き ¥1,500
映画のみ ¥1,000



時間 112分 | 製作年 2015年
監督 ティエリー・ミシェル

12.7 Tue

11:00 -13:30

弁当付き ¥2,000
映画のみ ¥1,000



時間 94分 | 製作年 2016年
監督 タガート・シーゲル、ジョン・ベッツ